

意見書案第 2 号

令和 4 年 9 月 2 0 日提出

提出者 松山市議会議員 山 本 智 紀

佐々木 亨

門 田 寛 子

大 亀 泰 彦

田 坂 信 一

令和 4 年 9 月 27 日 原案可決

愛媛県立北条高等学校の改編案に対し再検討を求める意見書について

愛媛県立北条高等学校の改編案に対し再検討を求める意見書を次のとおり提出する。

記

愛媛県立北条高等学校の改編案に対し再検討を求める意見書

本年 7 月 1 2 日に愛媛県教育委員会から愛媛県県立学校振興計画案が示され、松山地区でも北条高校の全日制から昼間二部定時制への改編や、定時制及び通信制各校の再編案が示されている。今回の振興計画案では、北条地区の全日制高校がなくなることにより地域の過疎化を招く恐れがあるなど、様々な面で大きな影響を受けることが予想される。

少子化の進行による学校運営や財政への影響が非常に大きいことや、地域の特性など学校が抱える諸課題を見据え、魅力度や機能性を高めようとしている点については一定理解するが、影響を受ける地元住民の気持ちに対してもっと寄り添った対応をすることが必要であると考える。

よって、愛媛県及び愛媛県教育委員会において地元住民や当事者の意見に耳を傾け、少しでも理解を得られるものとなるよう、またこれから高校進学を目指す子どもたちに、市域全体の平等に教育を受ける機会を確保し、魅力的で質の高い教育環境を提供できるよう当該振興計画案の再検討を行うことを要望する。

以上、地方自治法第 9 9 条の規定により意見書を提出する。

提出先 愛 媛 県 知 事

愛媛県教育委員会教育長